

第12回 運営推進会議 議事録

令和4年3月

事業所名	デイサービスセンター「すみよし」
開催日時	令和4年3月
開催場所	今回は第12回運営推進会議の内容を各参加者に閲覧していただき、意見を集約した。
参加者	利用者 1名 知見を有する者 1名 利用者家族 1名 地域包括支援センター 1名 地域住民の代表 1名
議題	1 運営推進会議の目的 2 運営状況 3 事故報告 4 主な活動 5 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する取り組み 6 運営委員からの評価

会 議 録

1 運営推進会議の目的

地域に開かれたサービスや、介護保険サービスの質の確保を図ることを目的とし、利用者様やその家族、地域住民の代表などに、提供している介護サービスの内容を明らかにします。出席者の皆様にはサービスの内容の報告に対して意見を頂いたり、事業所に対する要望や助言等忌憚のないご意見を頂いたりする。

2 運営状況

- (1) 利用定員 午前・午後各13名の半日型デイサービス。1日利用者平均人数 午前7名、午後6名
 (2) 提供時間 3時間5分
 (3) 利用者の状況(令和4年2月28日現在) 利用者人数:43名(男性17名・女性26名) 利用休み中5名
 対象者 要支援1: 1名 要支援2: 1名

要介護1: 7名 要介護2: 19名 要介護3: 12名 要介護4: 2名 要介護5: 1名

※コロナ感染拡大に伴い、利用を自粛されるご利用者様があり、利用数減少の一因となっている。

利用者の契約者人数は前回より増えているものの、入院やショートステイ入所などの様々な理由によりお休みが続いている方がおり、利用回数が減少している。

考察として、半日型デイサービスのご利用者様は比較的身体機能が良好で、尚且つご自分の意志がはっきりしている方が多い。事業所としてはコロナ対策を引き続き実践し、安全な環境作りを継続していく。

- (4) 加算 個別機能訓練加算 I 1 入浴加算(希望者のみ) 口腔機能向上加算 I
 中重度者ケア体制強化加算 処遇改善加算 I 介護職員等特定処遇改善加算 II

3 事故報告 1 件

R3.12.23

【内容】 ラジオ体操を行う前に、座ったままご自身で椅子の向きを変えるため、動き出したところバランスを崩し、左側に転倒。その際左側にあった机の角に左耳をぶつけてしまう。

【対応】 すぐに職員が駆けつけ、ケガや痛みの確認を行った。
左耳に軽度の痛みがあるが、頭部、上下肢全体に外傷も見られなかったため様子観察とした。
後日痛みや腫れなどが出た場合には受診をしていただくよう促した。
ケアマネージャーへ電話で報告。ご本人には後日確認し、特に異常は認められなかったため受診には至らなかった。

【今後の対策】 職員同士で、ご利用者様の状況を確認し、見守りの強化、危険を予知した行動を取る。

※事故やヒヤリハットが発生した際には、関係機関に報告を行うとともに、発生した日のうちに職員間でミーティングによる原因対策等の話し合いを行い、再発防止に努める。

4 主な活動

- ・機能訓練指導員による個別機能訓練、ご利用者様のレベルに合わせた脳トレの実施。

- ・口腔機能向上サービスの実施 月 2 回

(コマキ歯科の医師、歯科衛生士の助言を受け、デイサービス看護師による指導)

- ・2020 年 2 月にスタートして以降、誤嚥性肺炎による入院は 1 名のみ

※口腔機能向上に関する情報提供、口腔体操、嚥下体操、歯磨き支援などの口腔ケアの実施。半年に一度、口腔機能検査を実施し、口腔機能低下症から向上が見られたご利用者様は卒業となり、その後半年に一度の検査により維持がされているか確認を行う。1 月の検査では 3 名卒業となった。

口腔内の清潔や機能の向上により、誤嚥性肺炎や心疾患、歯周病からくる認知症など、身体全体の健康に影響すると言われている。今後も口腔機能向上に向けて活動を継続していく。

- ・手指の機能訓練として、季節に合わせた展示物の作成

- ・外出レク

7 月.11 月.12 月にコロナ感染防止を配慮しての外出レクリエーションの実施。

日吉神社、武田神社 桜町商店街へ出品した七夕飾り見物、ドライブなど

- ・日常のレク活動について

みんなで取り組める脳トレを実施してほしいという希望が多かったため、ホワイトボードを活用して県名、市町村クイズやなぞなぞ、漢字しりとり等を行い、意欲的に取り組んでいる。

- ・避難訓練

当初 9 月に実施予定だったがコロナ感染症の影響で実施できず。次回は 5 月に地震による火災発生を想定した防災訓練を実施予定。

5 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する取り組み

- ・ご利用者様にはお迎え時、デイに到着時に検温をする。
(37.5℃以上)が見られた場合には来所を控えていただく。
 - ・職員もご利用者様同様、毎日2回の検温、発熱が認められた場合には出勤停止とする。
 - ・職員は感染予防に努め、不要不急の外出を控える。
 - ・手洗い、うがいの徹底。
 - ・サービス時間中の職員、ご利用者様全員のマスク着用を徹底。
 - ・職員の入浴介助時のフェイスシールド・マウスシールド使用。

 - ・定期的な部屋の換気(1時間ごとに5~10分)を行う。
 - ・室内の消毒。
(椅子・テーブル・テーブルの淵・手すり・水回り・平行棒・ドアノブ他)
 - ・会話に伴う飛沫感染防止のためのアクリル板を設置。
 - ・座席の工夫による感染防止。
 - ・送迎車の送迎前後の消毒(ドア・ハンドル・手すり・シート等)
 - ・緊急事態宣言下にある都道府県で生活する方との接触をできるだけ控えるなどのお願いをする。
接触が確認された場合は、一定の期間、デイをお休みしていただいた。
 - ・コロナワクチン3回目接種を職員全員が1月末までに接種完了
- ※第6波による介護施設のクラスターが多く発生したため、ご利用者及び職員のマスク着用を徹底した。

6 運営委員からの評価

(利用者)

利用者を大切にしてくれて何をするにも〇〇してもよろしいですか?と確認してくれていい。
コンプライアンスがきちんとしているんだと感じる。今のままで良く不満はない。

(利用者家族)

報告内容が具体的でわかりやすくデイサービスセンター「すみよし」の状況がよく理解できました。
特に送迎時でのスタッフの対応がとても良く、その日の状態を伝えてくださり、とても好感がもてます。
これからも引き続き、よろしく願いいたします。

(地域包括支援センター)

感染対策が継続する中でのレクリエーションや施設での様子を確認させていただきました。いつもありがとうございます。
コロナ禍により、対面での交流や意見交換の場は多く持つことは出来ませんでしたが、今後の地域とのかかわり方等、予定や実施内容があれば教えてください。今後ともよろしく願いいたします。

※運営推進会議に対するご意見を求めたところ、いくつかの確認事項があったため、回答を行った。

※詳細は別紙参照

(地域住民の代表)

会議資料いただき拝見いたしました。

1. 運営状況

コロナ感染禍で、利用を自粛する傾向があり、利用者が減少し運営は厳しいと思われていますが、デイサービスが必要な方がおられますので、よろしくお願いいたします。

2. 事故報告

利用者が高齢者で個人差もあり、事故につながる予測も難しいと思われていますが、ヒヤリハットを検証し事故0を目指して努力してください。

3. 主な活動

個人差が大きく、また新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、様々な制約があると思えますがよろしくお願いいたします。

4. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する取り組み

様々な対策を取られ、感染防止を実施していると思えます。引き続きクラスターが起きないように細心の注意をお願いします。

(有識者)

議事録からは、個別機能訓練や口腔機能向上に対して、日々丁寧なケアを実施されている様子がうかがえます。今後も継続していただきたいと思えます。

こちらが担当している利用者は、ある程度生活動作は自立しているけれども、自宅での入浴が困難となり、介助入浴の希望をきっかけとして貴事業所を利用させていただく場合がほとんどです。しかし利用開始後には、入浴だけでなく機能維持のためのリハビリやレクリエーションにより、ご利用者様から期待以上の満足度が得られていると思えます。今後ともよろしくお願いいたします。

※次回 運営推進会議開催時期 令和4年9月頃予定。

コロナ感染拡大状況を見ながら開催方法を検討する。状況が改善傾向であれば、ソーシャルデスタンスを保ちながら対面による会議を開催する予定。